

会議結果報告書

会議の名称	令和５年度札幌市子ども・子育て会議放課後児童健全育成事業部会
日時・場所	令和５年６月２３日（金）１３：３０～１４：３０ 東北・東まちづくりセンター会議室（中央区大通東６丁目）
出席者	金昌震委員、伊藤紘子委員、齋藤優希委員、澤田理恵委員、繁泉将晴委員、徳田恭一委員、林亜紀子委員（計７名）
傍聴者数	１名

議 事	概 要
１ 令和５年度民間児童育成会新規参入可能校区の指定について	○事務局より、別添資料１に基づき、令和５年度における民間児童育成会新規参入可能校区指定について説明 ○委員からの意見は以下のとおり ・今回指定した校区に限らず、今後も放課後児童クラブの受入環境改善に引き続き取り組んでいただきたい。
２ 令和５年度放課後児童健全育成事業の予定について	○事務局より、別添資料２に基づき、令和５年度の放課後児童健全育成事業予定を説明 ○委員からの意見は以下のとおり ・AED 設置及び研修は、民間児童育成会や届出の放課後児童健全育成事業所についても検討いただきたい。 ・小学校では、放課後や休業中のタブレット端末持ち帰りが進んでいるので、Wi-Fi 環境整備は大切
３ 障がい児及び医療的ケア児の受入状況について	○事務局より、別添資料３に基づき、児童会館、ミニ児童会館、民間児童育成会及び届出の放課後児童健全育成事業所における障がい児及び医療的ケア児の受入状況について説明 ○委員からの意見は以下のとおり ・インクルーシブ教育の考え方が浸透し、障がいの有無にかかわらずみんなで活動しようと、子どもたち自らが心がけることができるようになれば良い。 ・障がい児受入のためには、バリアフリーやユニバーサルデザインなど、誰でも利用できるインクルージョン的な環境整備が必要